

鳥屋野潟南部開発計画について

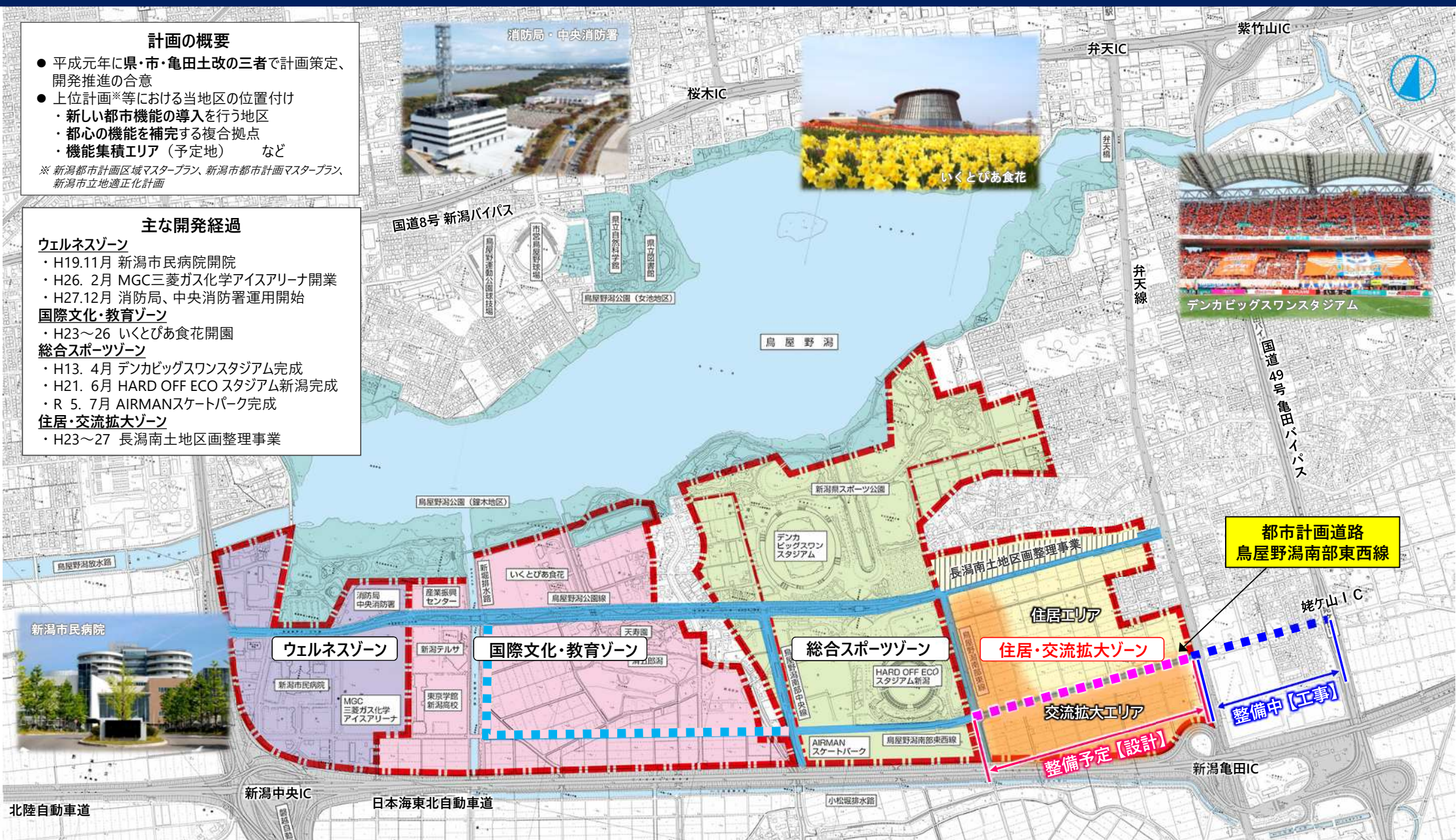
計画の概要

- 平成元年に県・市・亀田土改の三者で計画策定、開発推進の合意
- 上位計画※等における当地区の位置付け
 - ・新しい都市機能の導入を行う地区
 - ・都心の機能を補完する複合拠点
 - ・機能集積エリア（予定地） など

※新潟都市計画区域マスタープラン、新潟市都市計画マスタープラン、新潟市立地適正化計画

主な開発経過

- ウェルネスゾーン**
- ・H19.11月 新潟市民病院開院
 - ・H26. 2月 MGC三菱ガス化学アイスアリーナ開業
 - ・H27.12月 消防局、中央消防署運用開始
- 国際文化・教育ゾーン**
- ・H23～26 いくとびあ食花開園
- 総合スポーツゾーン**
- ・H13. 4月 デンカビッグスワンスタジアム完成
 - ・H21. 6月 HARD OFF ECO スタジアム新潟完成
 - ・R 5. 7月 AIRMANスケートパーク完成
- 住居・交流拡大ゾーン**
- ・H23～27 長潟南土地区画整理事業



ゾーン名	面積	土地利用の内容
ウェルネスゾーン	37ha	市民病院を核に、関連施設の配置を行い、良好な療養環境の確保と快適な空間の形成を図るゾーン
国際文化・教育ゾーン	86ha	文化・国際交流・人材育成・研究開発等の機能を取り込んだゾーン

ゾーン名	面積	土地利用の内容
総合スポーツゾーン	93ha	スポーツ・ヘルス機能等で構成するゾーン
住居・交流拡大ゾーン	54ha	周辺環境と調和した良好な住宅地や、恵まれた立地を活かした交流拡大・発信機能等を配置するゾーン
合計	270ha	